

「病児の遊びとおもちゃ」 セミナー

& 活動参加のお誘い

病児の遊び支援のボランティア活動に参加したい、興味があるという方のために、おもちゃを使った病児とその家族へのアプローチをテーマにした、楽しい研修会を実施します。今年度は、当事者ご家族をゲストにお迎えし、特性への理解を深めるとともに、病児の遊び支援活動について報告をいたします。

【プログラム】司会：高橋 朝子（フレイリーダー・おもちゃコンサルタント）

🌸 ご挨拶：森 庸祐 先生（森医院こどもクリニック院長、芸術と遊び創造協会 理事、病児の遊びとおもちゃ委員会）

🌸 講演： **特異を得意にかえて**
～ピアニストとして、フルーティストとして、
会社員として生きる自閉症のわが子～

自閉症って、こうなんです。演奏活動にいたる道のり、
特異を生かして会社員に。新たなステージへの挑戦！

講師：小柳 真由美（こやなぎ まゆみ）さん



自閉症のピアニスト小柳拓人さんの母。息子の発達の遅れや奇異な行動に困惑する子育ての中、自閉症ゆえの特異なことに可能性を見だし、息子を演奏活動や就労へと導く。拓人は、2009年国際障害者ピアノフェスティバルを皮切りに、国内はもとよりカナダ、台湾、韓国、中国、アメリカ、メキシコでのフェスティバルやコンテストで受賞多数。本年6月にはSpecial Needs Talent Showcaseにてグランプリ受賞。それらの歩みを演奏と共に話す「特異を得意にかえて」講演&コンサートは12年目を迎えた。2013年からは、同じ仲間がいるはず!との思いから「オーティズム（自閉症）ミュージシャンコンサート」を主催。東京学芸大学大学院修了。オーティズムミュージシャン研究会代表。アジア自閉症ピアニスト協会共同代表。世田谷区立喜多見小学校、関東学院大学非常勤講師。

東京学芸大学大学院修了。オーティズムミュージシャン研究会代表。アジア自閉症ピアニスト協会共同代表。世田谷区立喜多見小学校、関東学院大学非常勤講師。



● 小柳拓人さんホームページ
<http://koyanagitakuto.com>



🌸 活動報告：1. 難病のこども支援全国ネットワークの活動報告
発表者：難病のこども支援全国ネットワーク

2. 難病の子どものためのおもちゃセット「あそびのむし」配布事業報告
発表者：芸術と遊び創造協会/東京おもちゃ美術館

2021年

9月23日（木・祝）

10時～12時（入室：9時半～）

参加費：無料 定員：300名

（ZOOM）

会場：オンラインにて開催

参加申込方法は、裏面をご覧ください。

申込方法

PassMarketにて申込 ▶ <http://bit.ly/2WwvHZ9>



先着順 定員になり次第締切

参加申込時にご記入いただいたメールアドレスへ、セミナーのZOOMミーティングルームへのご案内をお送りいたします。

- ZOOMを利用します。ミーティングルームのURLは、前日までにはメールでお送りいたします。
- 当日は、開始5分前までに入室ください。(9時半より入室可能です。)
- 参加者の方の環境等が原因で発生したトラブル(入室できない、音が聞こえない、画面が見られないなど)につきましては、基本的に個別の対応は致しかねます。ご了承ください。
- 今回のイベントは、事業実施の記録のため主催者側にて録画をさせていただきます。参加者の皆様は、個人情報保護のため、ZOOM画面の録画や画像の保存はなさいませんよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

みてね!



☆ 芸術と遊び創造協会

あなたもボランティア、始めませんか?

おもちゃコンサルタントの「病児の遊び支援」WEBサイト

— 医療の現場でも、「おもちゃと遊び」が活躍します! —

病院・乳児院などで活躍する「おもちゃコンサルタント」へのインタビュー記事など

<http://toycon-for-specialkids.strikingly.com/>



あそびのむし

東京おもちゃ美術館 × 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

医療ケア児のママたちの声から生まれました

難病の子どものおもちゃセット「あそびのむし」

— 好きな遊びで夢中になる! —

日本財団助成金による「おもちゃセット配布事業」の紹介。おもちゃ一覧もあります。

<https://asobinomushi.mystrikingly.com/>



【病児の遊び支援活動 参加のお問い合わせはこちら】

おもちゃ コンサルタント

の方はこちらへ

☆ 芸術と遊び創造協会

東京おもちゃ美術館

<http://goodtoy.org/>
<https://art-play.or.jp/ttm/>

担当: 遠藤・雨宮 TEL:03-5367-9601

優良なおもちゃをコミュニケーションツールとして活用し、多世代での交流を推進。新宿四谷の旧校舎を活用して「東京おもちゃ美術館」の運営やおもちゃコンサルタントによる全国180カ所の子育てサロン「おもちゃの広場」、医療施設内での子供の遊びケアなどの活動を行っています。

プレイリーダー

の方はこちらへ

認定NPO法人

難病のことも支援全国ネットワーク

<https://www.nanbyonet.or.jp/>

TEL:03-5840-5972

難病や慢性疾患、障害のある子どもとその家族を支えるために、親たち・地域の人たち・さまざまな職種を超えた人たちの3つのネットワークを生かした相談活動・交流活動・啓発活動・地域活動を行っています。病気の子どもと遊ぶボランティア=プレイリーダーの養成を行い、病院での活動を支援しています。

【問合せ先】 特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会 四谷オフィス 担当: 遠藤・雨宮
TEL:03-5367-9601/FAX:03-5367-9602/mail:m.endo@art-play.or.jp